

大里中学校オンラインヒアリング



(有)桜設計工房

桜設計工房について



▲南城市大里中学校校舎改築工事



▲メイクマン浦添店新築工事（基本設計）

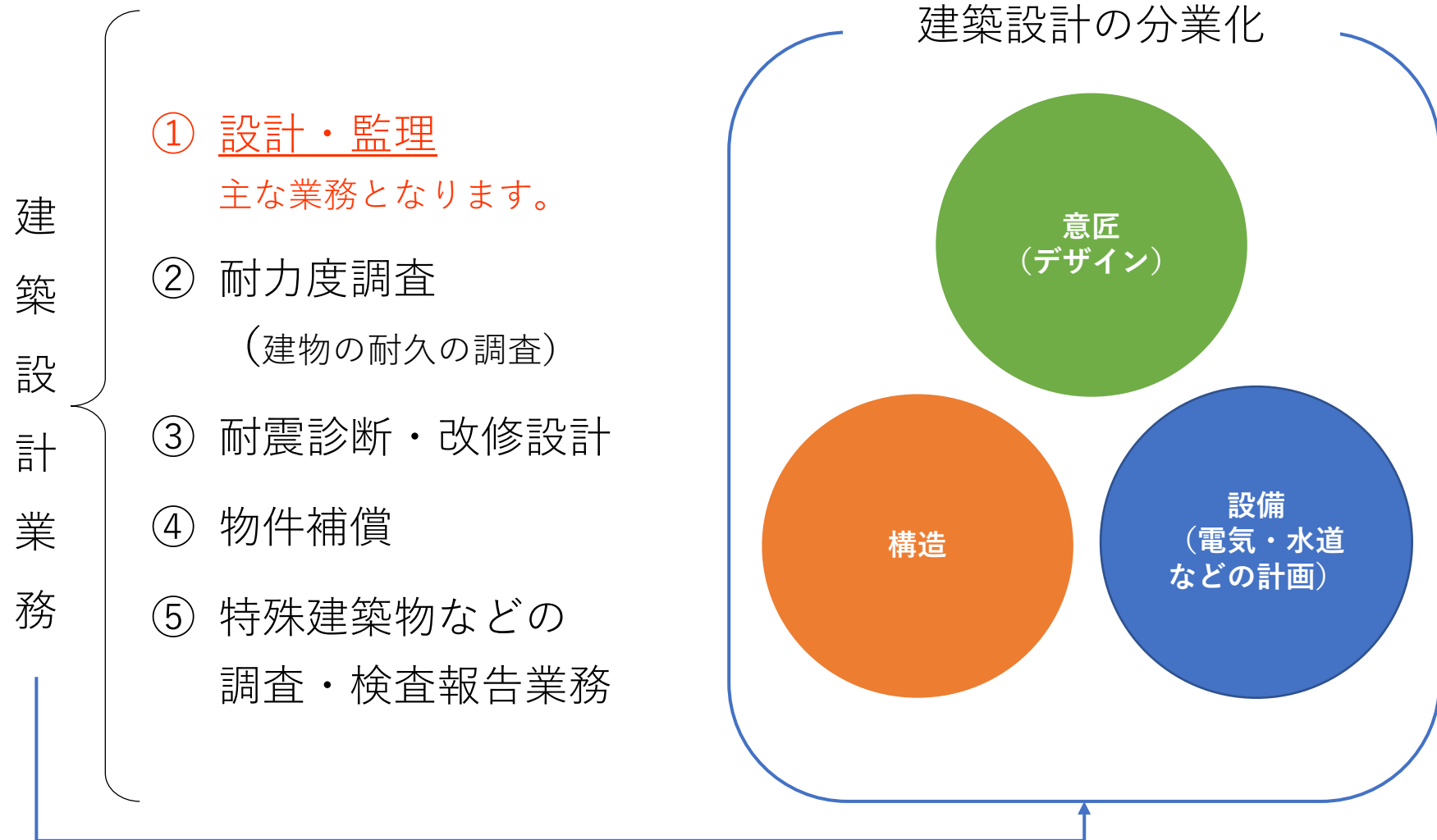


▲久米島葬場

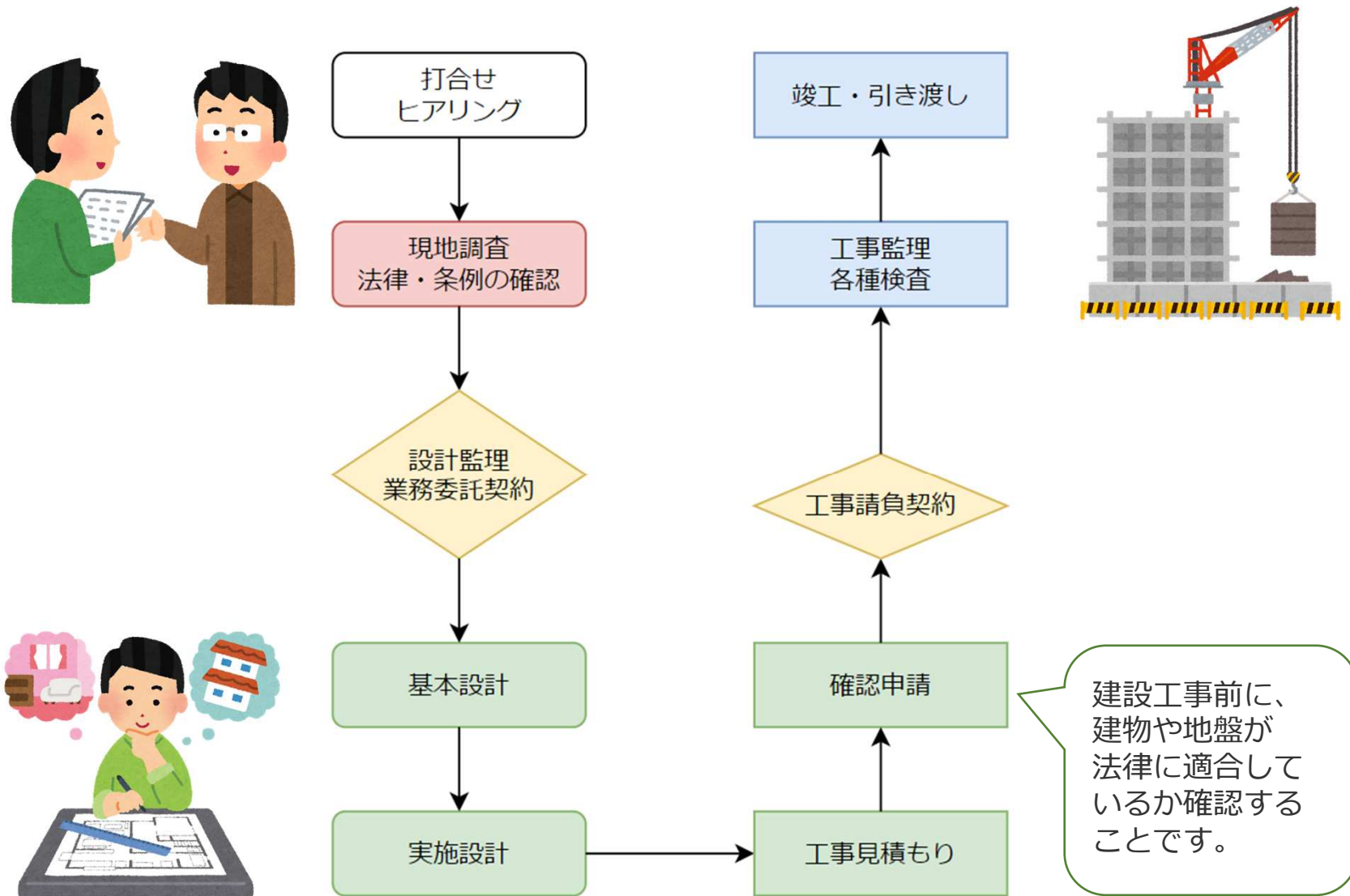


▲沖縄ホーチキ(株)社屋移転新築工事

Q1. 建築設計の仕事内容について



設計・監理の仕事の流れ



現地調査・法律の確認

周囲の建物との距離や方角、
敷地に接する道路など、あらゆる環境を調査します。

また、敷地の用途地域や、市町村の条例など、
何が関係してくるのかを調べます。
この時、敷地のある市町村へ必ずヒアリングを行います。

どのような建物を建てたいのか
打合せも同時に重ねていきます。
この時点で、希望の用途の建物の
大きさや部屋のプランを固めます。



現地調査・法律の確認



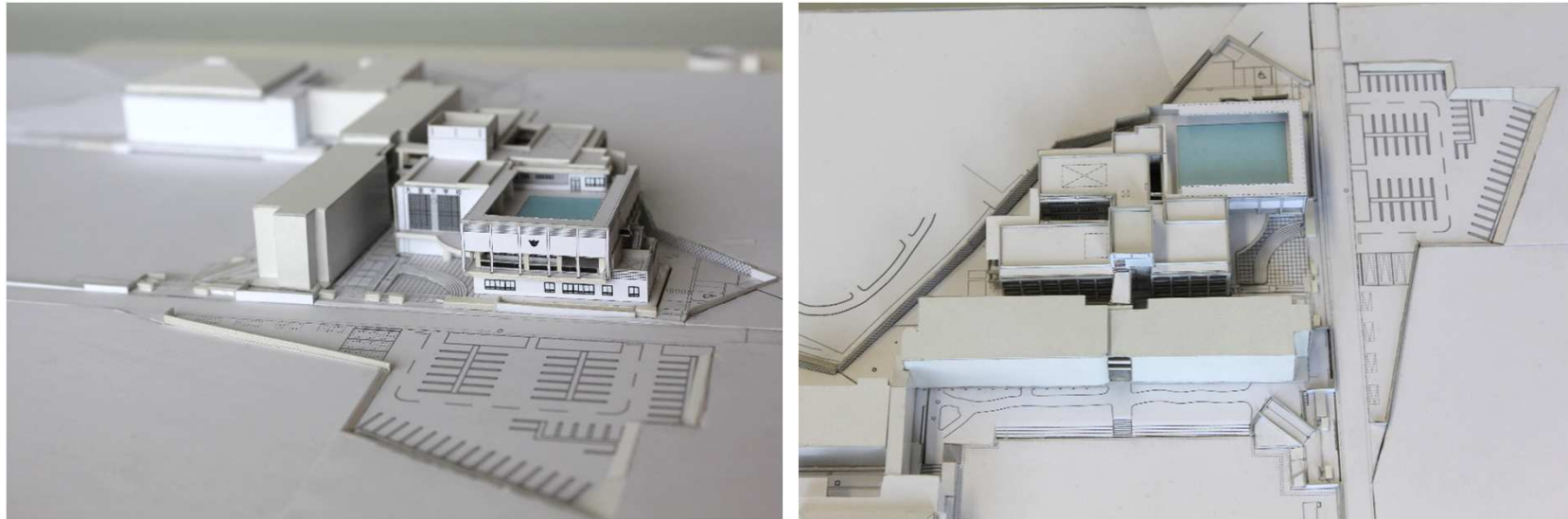
周囲の建物との距離や敷地に面する窓の位置を確認します。眺望の良い方角の確認も忘れずに。



敷地によっては高低差が生じる場所もあります。隣地との関係はとても重要です。

基本設計・実施設計（計画のまとめ）

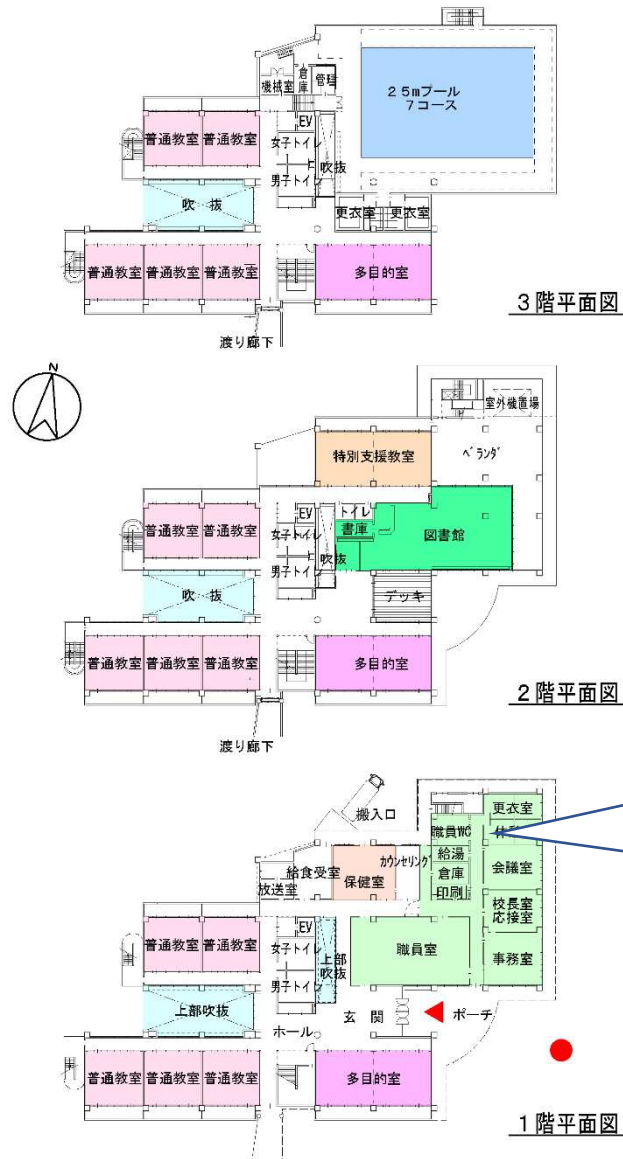
図面と模型やパースを用いて、
建築主と設計担当者のイメージをすり合わせていきます。



大里中学校の改築・改修後校舎の模型
(模型材料は厚紙やボード、木など、様々な物を使います。)

基本設計とは？

A 案（採用案）

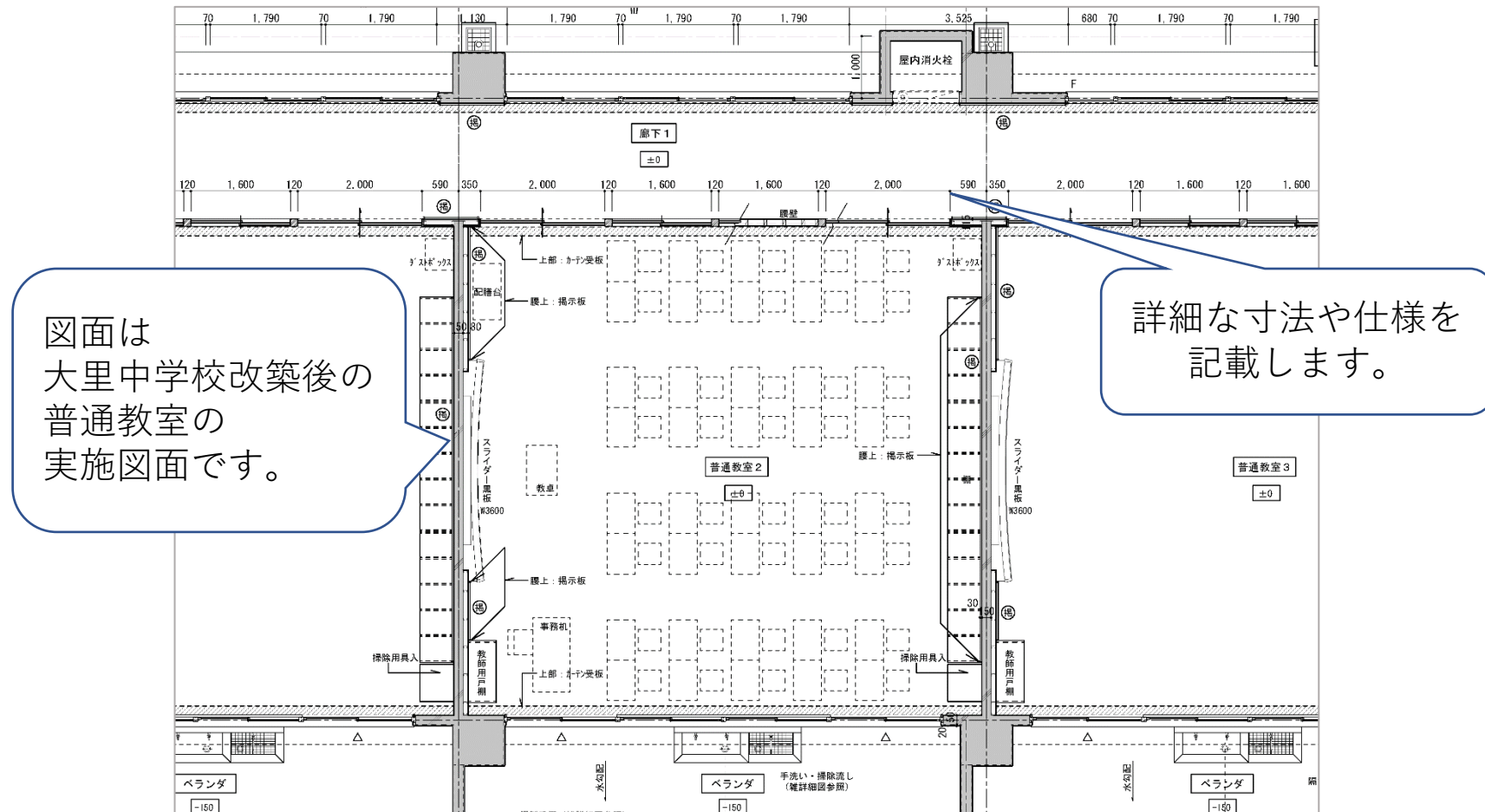


基本設計では、
 建築主（建物の注文主）の要望を聞き、
 大まかな仕様を決める設計を行います。
 建築主と建築する建物のイメージを
 共有化することが目的です。
設計の方向性を固めるため、
 十分な検討が重要です。

図面は、基本設計段階で、
 いくつか挙げられた
 計画案のうちのひとつ（採用案）です。

実施設計とは？

実施設計では基本設計を基にして、
現場の施工業者がスムーズに工事を進められるように
詳細部分まで行う設計です。



図面：大里中学校校舎改築工事実施設計委託業務

工事監理（起工式～基礎地盤の確認）



起工式（工事着手時に行う式典）



基礎地盤の確認



平板載荷試験（地盤の体力度試験）

監理の仕事内容は大きく4つです

- ・ 施工図のチェック
- ・ 業者との打ち合わせ
- ・ 現場の確認
- ・ 検査の立ち会い

怪我をしないことも仕事の一つです。

工事監理（鉄筋検査）

様々な検査を行い、施工精度を上げることで、施工ミスを防ぎます。



ガス圧接継手検査
（鉄筋同士をガスで繋げる手法の確認）



配筋検査
（鉄筋が正確に組まれているかの確認）

工事監理（コンクリート打設）



コンクリート材料試験



コンクリート打設（基礎）

さまざまな業者が関わるので、
打合せや現場での確認を重ね、連携しながら仕事を進めていきます。

工事監理（内装工事）



鋼製建具取り付け



内装工事

自分の目で現場の状況を確認し、図面通りであることを確認します。
変更が生じる場合は、十分に検討する必要があります。

工事監理（検査・竣工後）



建築完了検査

（建物が法律に適合しているかどうか確認）



竣工

（建物の完成）

竣工後、施主へ建物を引き渡します。

これで監理の業務は終了となりますが、

引き渡し後、建物に何かあれば、その都度対応することもあります。

Q2. 大里中の設計で工夫点・思い

校舎の改築設計、改修設計

- ① 既設改修建物との機能などの取合いを考慮
- ② 限られた敷地に有効な改築校舎、改築プールの配置計画
- ③ 道路からの出入りと駐車場の配置
- ④ 狭い前面道路への配慮
- ⑤ 建物及び敷地管理が容易な計画
...など

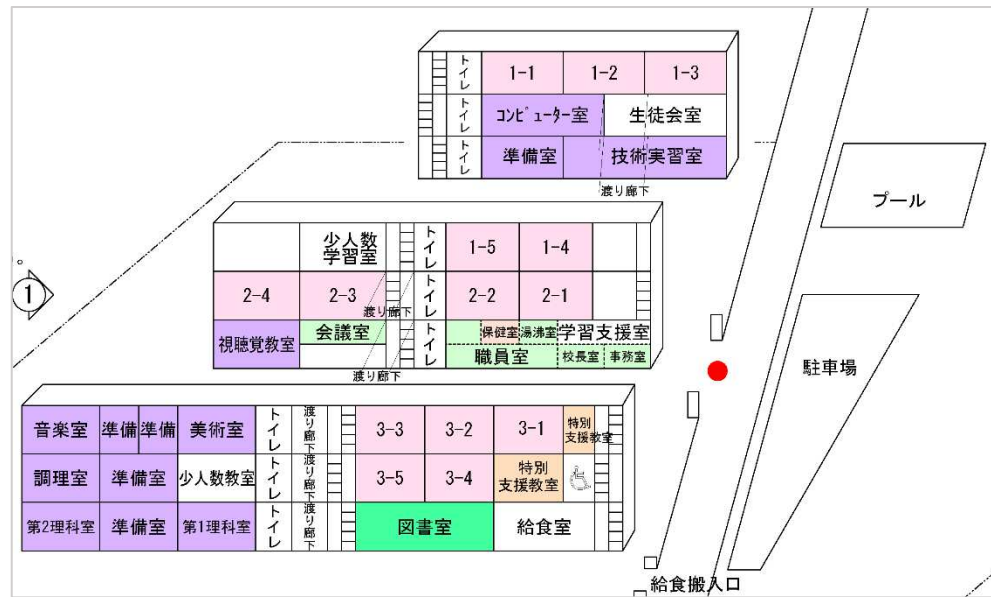
学校生活を運営しながらの
工事への配慮

- ① 安全の確保
- ② 工事スケジュールが遅れないよう計画をする
- ③ 工事を実施していくための手順・時期の調整



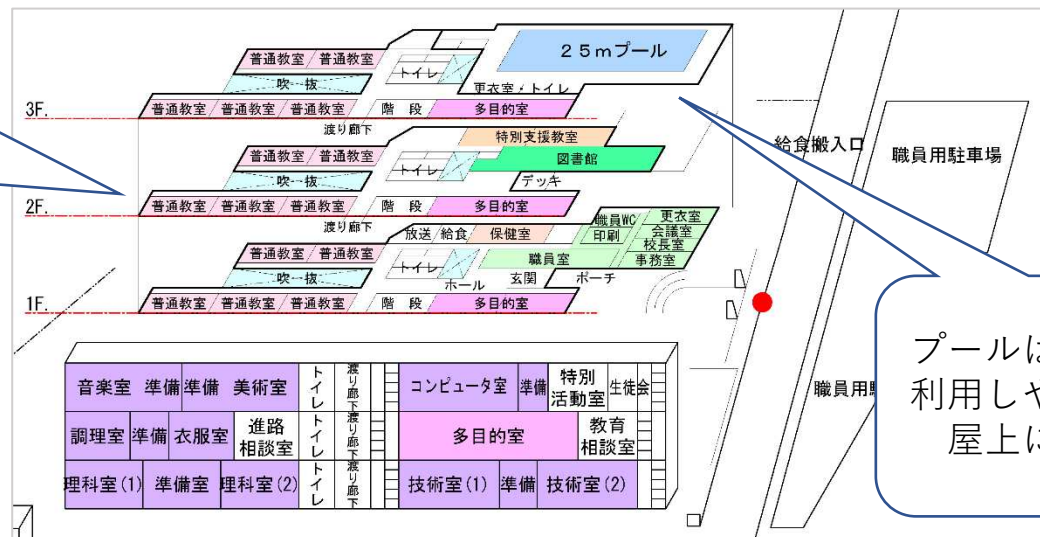
Q2. 大里中の設計での工夫点・思い

「学び舎の再構築」を設計コンセプトとして掲げ、分散していたクラスルームをまとめる、図書館を近くに配置するなど、**生徒たちの使いやすさを主眼に置き、学校生活が楽しく思い出に残るように**と考えていました。



↑ 旧校舎

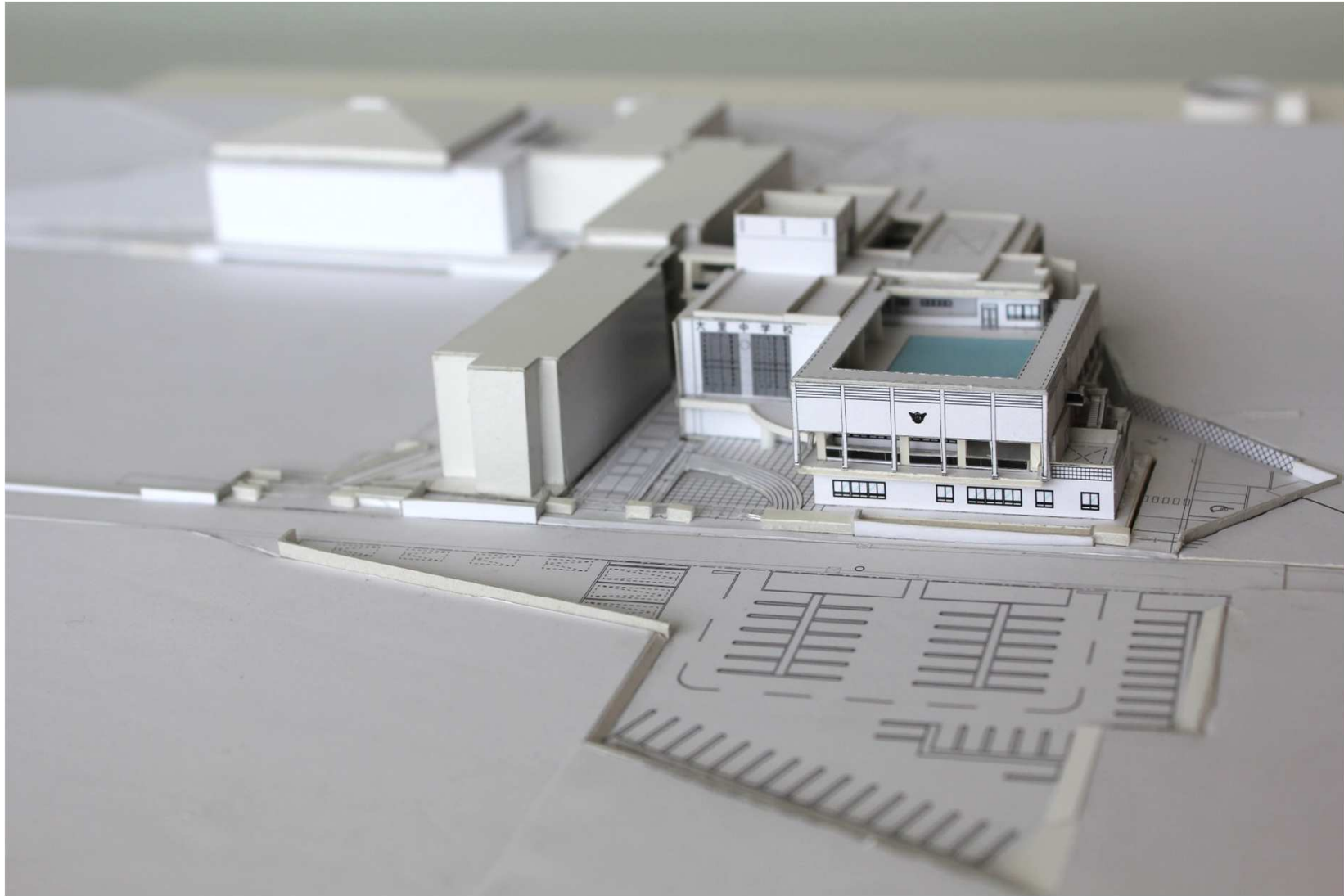
教室は学年ごとに階層で分ける計画としました。



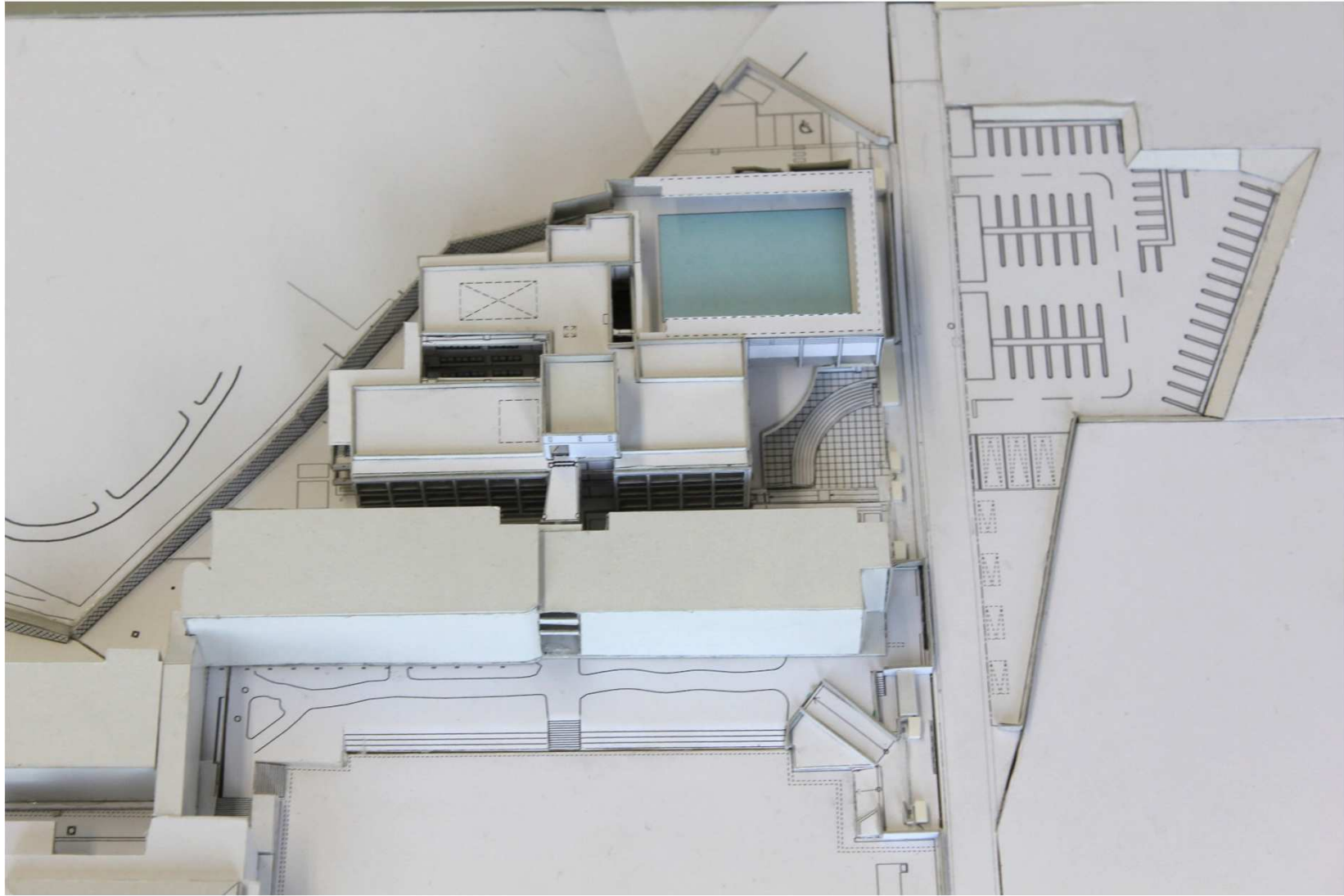
プールは校舎から利用しやすいよう屋上に計画。

↑ 新校舎

大里中学校改修・改築後模型写真



大里中学校改修・改築後模型写真





大里中学校（改修・改築後）

↓ 改修・改築前（教室・廊下）



↓ 改修・改築後

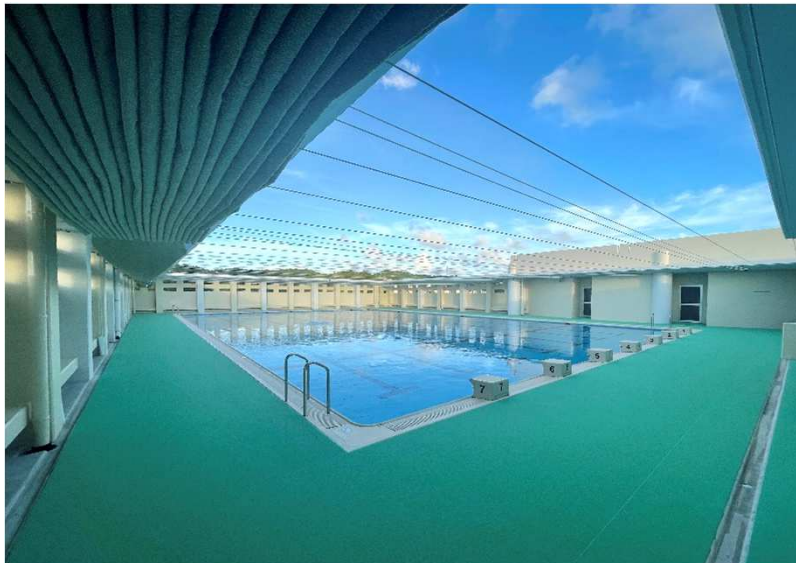


写真：大里中学校校舎改築工事実施設計委託業務

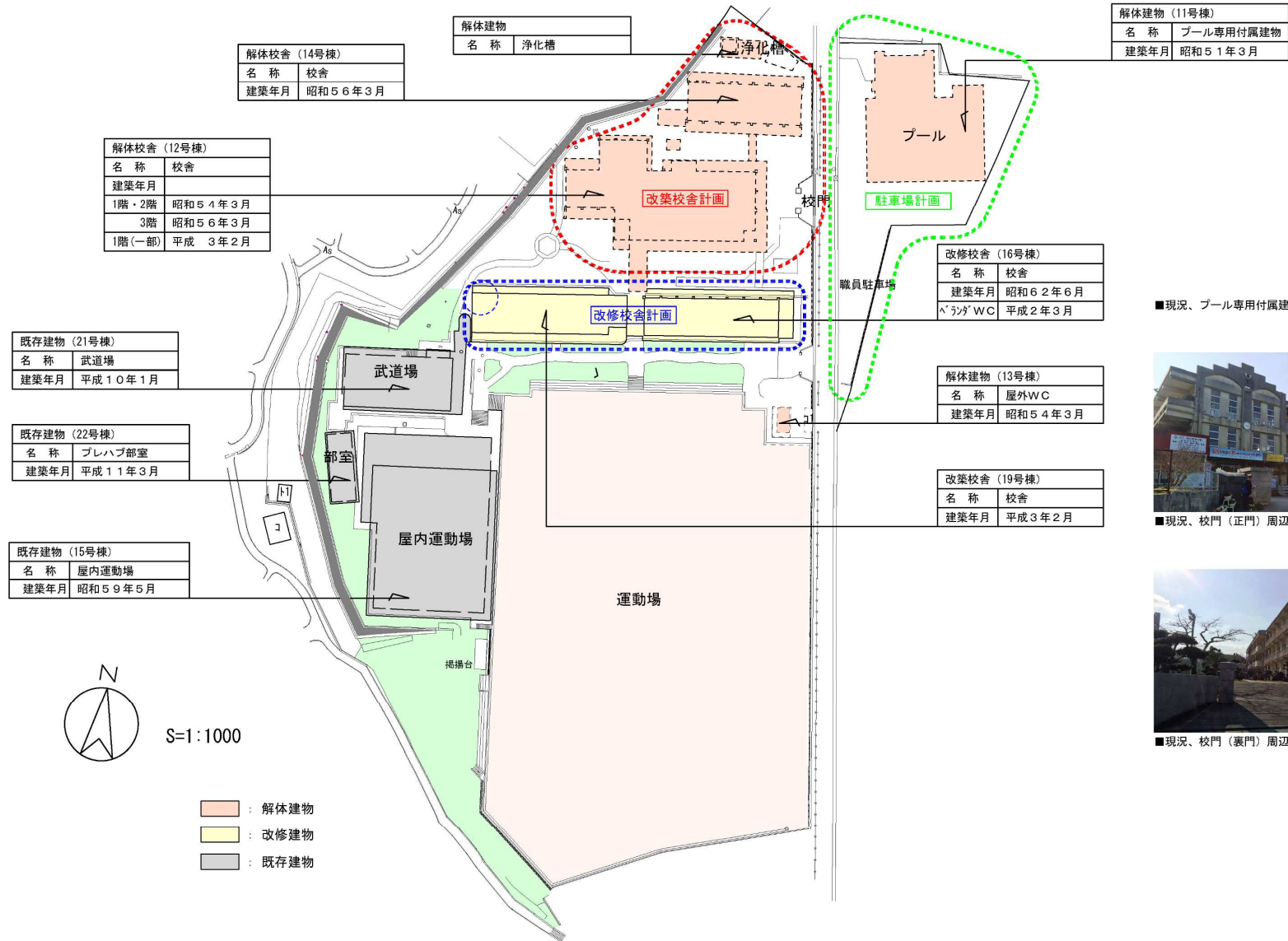
↓ 改修・改築前（プール・図書館）



↓ 改修・改築後



2-3-1 配置計画
既設校舎の配置概要



■現況、プール専用付属建築物及び職員等駐車場周辺

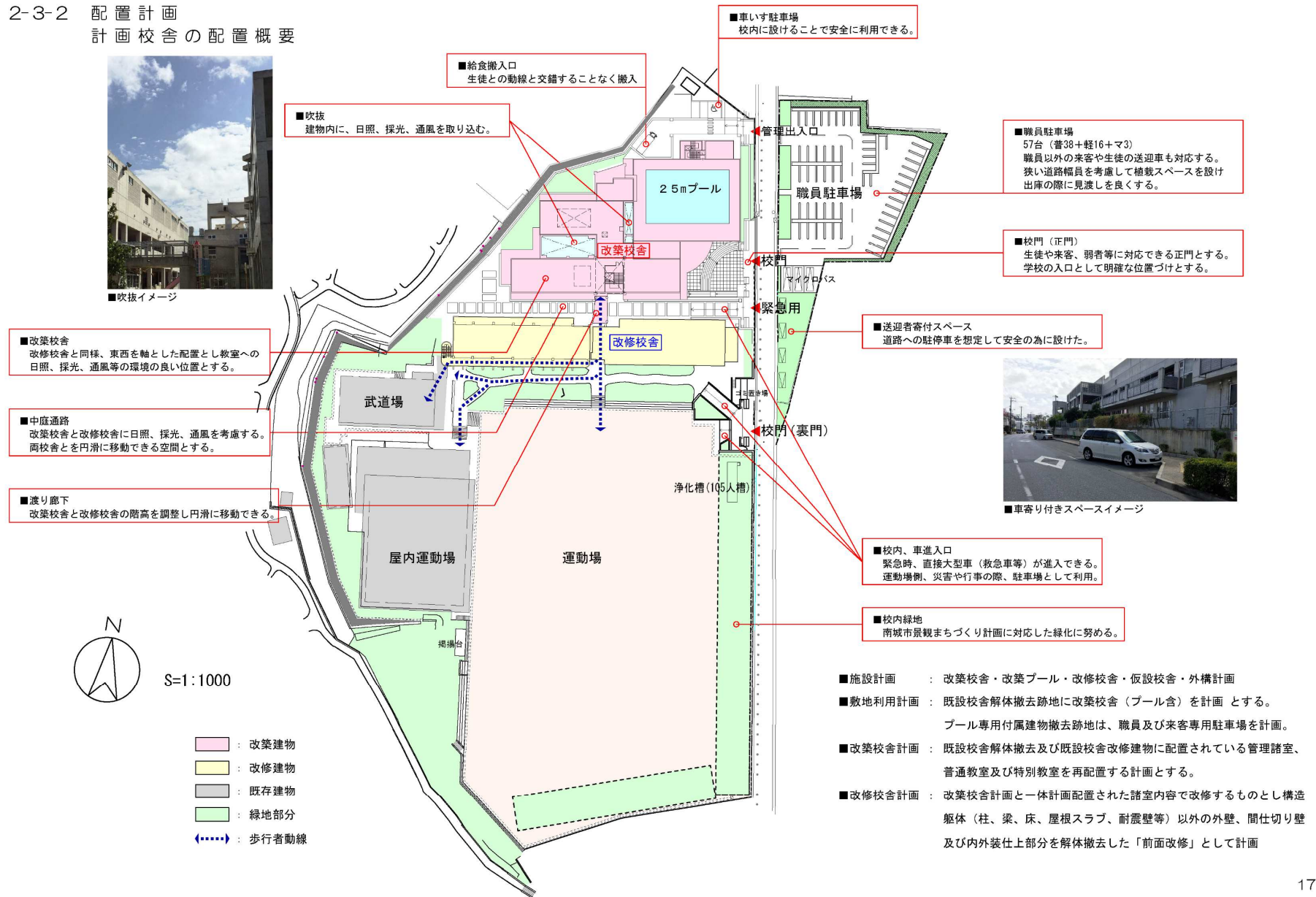


■現況、校門（正門）周辺、解体建物



■現況、校門（裏門）周辺、改修建物

2-3-2 配置計画
計画校舎の配置概要



Q3. 家・学校（大里中）の建設費用について

【戸建て住宅】

設計・監理、地耐力調査...

以上を含めて、

約100㎡（30坪）で、約3千万円



【大里中学校】

設計・監理、磁気探査、解体、校舎改築・改修、
プール改築、仮設校舎費用...

以上を含めて、約29億円



Q4. 建物を作るとき（設計）心がけていること

設計依頼者の想い（夢・希望など）を、
具体的な形（建物図面、使い勝手、予算など）に実現し、
依頼者の喜び・感動に繋げていくことを目標にしています。

幅広い用途・規模をきめ細かく、丁寧に対応することで
お客様の満足度を上げるよう心がけています。



Q4. 建物を作るとき（設計）心がけていること

例) 建物や空間のイメージの共有

言葉だけの説明だけでなく、
実際使う建材や図を提示しています。
イメージの共有をすることで、
施主側の要望を着実に
建築物へ反映することができます。



↑ 実際に使用する建材・色のサンプル



↑ 竣工後のイメージ内観パース

Q5. 建設していく段階で最も大変なことについて

- ① 設計内容の条件の実現化
- ② 環境問題に配慮した計画を行うこと
- ③ 建物計画地の状況、気象状況との調整 ...など

地域によって、建てられる建物の用途・高さなどが異なります。法律に基づき、建物を計画しなければなりません。



Q6. 台風の日への対応について

工事現場があれば、台風襲来前に台風対策を行います。

普段は外部への資材の飛散を防止してくれるシート類。

台風時は強風をシートが受け、倒壊の原因になります。

シート類は、**絞るまたは外す等の対応を行うこと**が必要です。

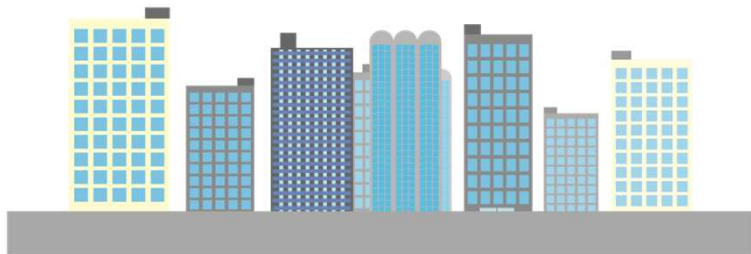


Q7. この仕事をするまでの勉強・資格について

① 建築士の資格ごとに携われる仕事内容について

【一級建築士】

全ての建物の
設計・監理業務が可能！



【二級建築士】

木造：建物高さ13m以下、
軒高9m以下、3階建てまで
その他：上記の条件かつ100㎡以下

主に戸建て住宅～アパートの建築。

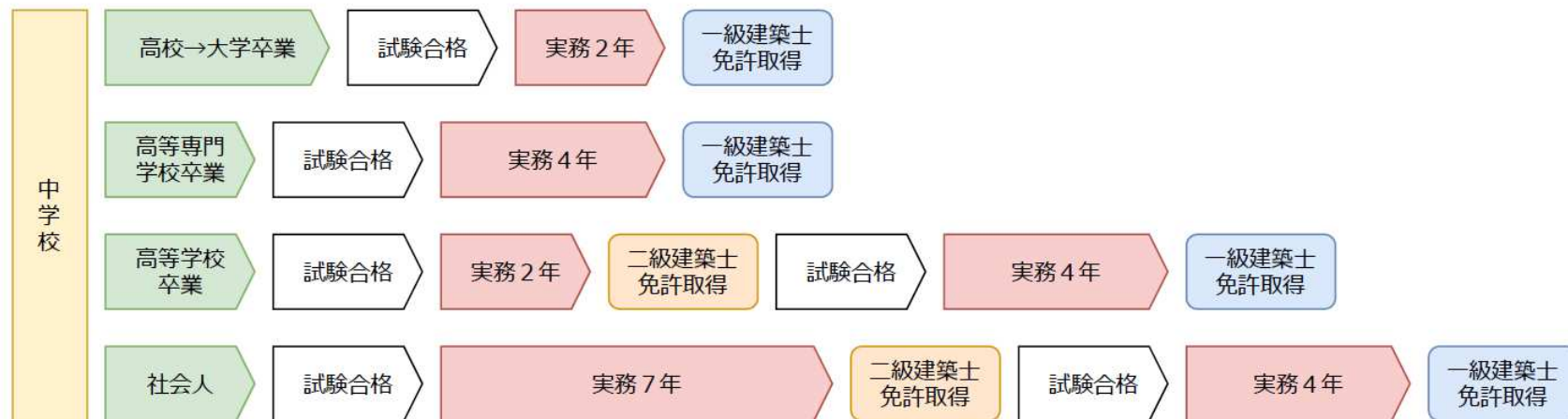


Q7. この仕事をするまでの勉強・資格について

② 資格取得の条件

免許の取得には、以下の二点が必要になります。

- ・ 一次試験（学科）と二次試験（実技）の合格
- ・ 実務経験



学歴によって実務年数など条件が異なりますが、誰でも一級建築士を目指すことができます。

Q7. この仕事をするまでの勉強・資格について

② 資格取得の条件

受験資格と、免許登録に必要な年数

	受験資格要件	免許登録要件	
	学歴(卒業学校)	学歴(卒業学校)	実務経験
一級	大学・短期大学・高等専門学校	大学	2年以上
		短期大学(3年)	3年以上
		短期大学(2年)・高等専門学校	4年以上
	二級建築士	二級建築士	二級建築士として4年以上
	国土交通大臣が同等と認める者	国土交通大臣が同等と認める者	所定の年数以上
	建築設備士	建築設備士	建築設備士として4年以上
二級 ・ 木造	大学・短期大学・高等専門学校・ 高等学校	大学・短期大学・高等専門学校	なし
		高等学校・中等教育学校	2年以上
	実務経験7年※	—	7年以上
	都道府県知事が同等と認める者	都道府県知事が同等と認める者	所定の年数以上

※実務経験のみで二級・木造建築士試験を受験する場合は、引き続き、受験資格要件として、実務経験が必要です。

Q8. この会社で働いて良かったこと

◎多種多様な案件（民間、公共など）に従事できる。

- ・戸建て住宅から学校・病院など、様々な用途の建築計画の機会を得られます。
- ・一から建物の計画に関われることもあるので、建物を建てる一連の仕事に携わることができます。

◎働きやすい環境がある（人間関係が良好、福利厚生など）

- ・仕事で困ったことがあれば、お互いに助け合い、対応していきます。
- ・働く時間の調整がしやすいので、仕事と家庭・生活の両立が図りやすいです。



Q9. 桜設計PR

◎男女同数程度であり、女性にも働きやすい環境がある

- ・男女それぞれの視点で建物の計画を検討していきます。

◎若年者を育成する環境がある

- ・資格試験前に試験休みを取得できます。
- ・入社直後から案件を担当できるため、早い段階から設計業務に関わることができます。

◎働き方の調整が可能

- ・子供の送迎のため勤務時間をずらしたい...など
- ・残業が少ないため、仕事と生活の両立が可能です。



Q10. 最後に

設計業務は「形のないものを想像し、形にしていく」仕事です。
大変なこともありますが、喜びと誇りがあります。

また、建築士は「**志とやる気**」があれば
目指していける仕事です。

Q10. 最後に

中学生の今大事なことは、
学校で学んでいる勉強を

しっかりと取り組むことだと思います。

興味のあることには進んで挑戦してみてください。

いつか弊社と仕事ができることを楽しみにしています。